

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、2月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特集「ソフトウェアテストの最新動向」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■ “テスト業務はコストがかかるばかりで利益を生まず、投資できない”，という声をいつも耳にします。これに対抗できるような、マネジメントの観点で理解できるものを寄稿いただけると有効と思います。（匿名希望）

■ ソフトウェアはますます複雑化し、バグ取り（テスト）を馬鹿正直にしようとするとう指数関数的に項目（＝テスト時間）が増え、完璧なソフトウェアの作成はいつそう厳しくなりつつあるように思えます（OSでもService Packなるものが出たりしますが）。今後はユーザにもテストをお願いする仕組みに変わっていくかもしれませんし、その際のソフトウェアの課金のあり方も変わるような気がしてきます。（匿名希望）

■ 「並列プログラムのテスト」を特に興味深く読ませていただきました。目から鱗でした。p.159「競合状態のテスト手法」の章で「2つのスレッドが十分時間をおいてデータにアクセスしている場合は問題が起こらない」とありますが、どの程度の時間なら十分と判断できるのか、また、その時間はやはりスレッド数に依存するのか、ということをもう少し知りたいと思いました。恐らくケースに応じてテストすることになるのではと思いますが、この辺りも含めて並列プログラムのテストに関するより詳しい記事が読みたいと思いました。（匿名希望）

■ ソフトウェアの信頼性にかかわる話題で、大変興味を持って読むことができました。（水野光朗）

■ ウォーターフォール開発でのテスト工程は常に時間との戦いとなり、自分も十分なテストができた記憶に乏しい。テスト効率をあげる命題はどのプロジェクトにもあるが、それぞれのプロジェクトにより固有の仕様があり、他のプロジェクトとの共通化や自動化ができにくいと感じていた。今回の特集は、設計手法やパターン化の面で、ソフトウェアテストの共通化、および自動化への道筋と

なる示唆に富んでおり、大変興味を持った。（匿名希望）

■ テストのみならず開発プロセス全体を良くしていかなければ…という状況に置かれているので、今号の特集は興味を持って読ませていただきました。今の仕事では、個々の製品に合わせたチューニング（アルゴリズムレベルもあり）が必要だったり、人の感覚的セッティングも必要だったり、結局のところ機能的には完全に動く試作品で評価してからでないと仕様を確定できないので苦労しています。また、多数のユニットが接続されているので、並列プログラムのテストは参考になるかなと思いました。資源の競合によるデッドロックはないですが。

（匿名希望）

■ テスト駆動開発の記事は大変面白く拝読させていただきました。テストをしながらテストに通るようコードを修正し、開発を進める、というプロセスをとるのですね。ゼロからプロトタイプ的にプログラムを組むときには有効なのではないかと思いました。（桶屋勝幸）

■ 「組合せテストの設計」は、具体的な図表例が多数掲載されていたので理解しやすく、興味を持って読むことができました。（匿名希望）

■ ソフトウェアテストは、いろいろな側面から設計するという点で、相反する手法もいろいろあることが分かりました。テストの効率と網羅性のせめぎ合いもあり、奥の深さを感じました。（匿名希望）

■ 個人的にソフトウェアテストは最近興味を持っていた分野であり、現状をまとめた今号の記事は大変参考になりました。忙しさを理由にするのはなんとも情けないのですが、普段なかなか新しい分野の情報収集に乗り出せない私にとって、毎号の特集記事は知識の裾野を広げる大きな手助けとなっています。これからもさまざまな分野の特集を期待しています。（匿名希望）

■ ソフトの問題でトラブルの報告が続く昨今、ソフトウェアテストの最新動向に興味深く拝読した。情報社会の成熟および安心して利用できる情報化社会を実現するには多くの優秀なソフトウェア技術者が欠かせない。しかし、ソフトウェア技術者の実情は、労働時間が長い、給料が安い、使い捨てと悪評がまかり通っており、敬遠される職種となっている。今回の特集のソフトウェアテストを含め、体系だった教育のできるソフトウェア学の確立と、ソフトウェア技術者の地位向上が不可欠だと再認識した。（匿名希望）

■ Qualityがいろいろと取りざたされているなか、ソフトウェアテストの現状を知る上で大変参考になりました。

開発技法と同様に重要であるはずのテストですが、華やかな(?)開発技法のほうに多くの方の興味が集中しているように思うのは気のせいでしょうか。開発時にもテストを考慮した設計となっているはずなので、ほとんどの場合、設計や実装時にテストの内容も大部分が決まっているように思いますが。(匿名希望)

その他の記事につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■報告「産学官連携による高度IT人材育成の現状と展望—高度IT人材育成フォーラム・公開イベント報告—」について：技術者教育に関心を持つ者の一人として、興味深く読みました。(水野光朗)

■コラム「標準化よもやま話『モノづくりあつての標準化』」について：「モノづくりあつての標準化」に対する「編集子独白」のコメントが面白かった。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■企業ITガバナンスについて取り上げてほしい。(匿名希望)

■可用性とパフォーマンスエンジニアリング。(匿名希望)

■12月号(小特集「女性たちが拓くIT」)や1月号(特集「ロボットメディアによる人間情報処理研究」)は非常に興味深く読ませていただきました。(匿名希望)

■むー、今月は低調でしたね。(匿名希望)

■「研究会千夜一夜」などに多く見られる、研究会の様子を紹介する写真は必要ないと思います。1冊1,680円という高価な雑誌なので、特集を読みやすくするための専門用語集に充てるなど、保存しておきたくするような紙面作りを希望します。(匿名希望)

【本欄担当 酢山明弘, 佐藤浩史/書評・ニュース分野】



これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL:<http://www.ipsj.or.jp/07editj/dokusha/dokusha.html>>に掲載していますので、そちらも参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/michishirube/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4905.html>

ご意見をお寄せ
ください!!



IPSJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
2008年				
	論文誌「組織における情報システム開発」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-X.html	5月15日(木)		
	論文誌「柔らかなサービスを支えるインターネット技術／分散システム運用・管理技術」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-W.html	5月28日(水)		
	論文誌「音声ドキュメント処理」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-Y.html	5月30日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(II)」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-E.html	7月1日(火)		
5月15日(木)～	第18回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/UBI18.html	3月14日(金)	当日のみ	小樽市民会館
5月16日(金)	四国支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			徳島大学工業会館
5月16日(金)	北陸支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			富山大学工学部大会議室
5月16日(金)	東海支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			愛知厚生年金会館
5月16日(金)	第69回数値モデル化と問題解決研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/MPS69.html	3月20日(木)	当日のみ	京大会館
5月17日(土)	第94回コンピュータと教育研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/CE94.html	3月28日(金)	当日のみ	京都情報大学院大学
5月20日(火)	第115回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/HPC115.html	3月21日(金)	当日のみ	NEC本社ビル
5月22日(木)～	第185回自然言語処理・第71回音声言語情報処理合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/NL185SLP71.html	3月14日(金)	当日のみ	横浜国立大学
5月22日(木)～	第45回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/MBL45.html	3月17日(月)	当日のみ	沖縄県青年会館
5月22日(木)～	第41回コンピュータセキュリティ・第1回セキュリティ心理学とトラスト研究グループ合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/CSEC41.html	3月21日(金)	当日のみ	情報セキュリティ大学院大学
5月22日(木)～	第69回プログラミング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/PRO69.html	3月22日(土)	当日のみ	東京工業大学 大岡山キャンパス
5月23日(金)	中国支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			広島大学東千田キャンパス
5月23日(金)	関西支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			未定
5月23日(金)	第68回グループウェアとネットワークサービス研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/GN68.html	3月21日(金)	当日のみ	千葉大学西千葉地区 けやき会館レセプションホール
5月23日(金)	第78回人文科学とコンピュータ研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/CH78.html	3月25日(火)	当日のみ	立命館大学 (衣笠キャンパス)
5月27日(火)	第118回アルゴリズム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/AL118.html	3月27日(木)	当日のみ	東京農工大学小金井キャンパス
5月28日(水)	東北支部平成20年度支部通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/shibu/tayori/tayori.html			東北大学工学部電気・情報系451・453会議室
5月28日(水)～	第128回ヒューマンコンピュータインタラクション・第75回音楽情報科学合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/HCI128MUS75.html	3月28日(金)	当日のみ	神戸市産業振興センター
5月30日(金)	情報処理学会第51回通常総会 http://www.ipsj.or.jp/03somu/rijikai_sohkai/sohkai/soukai2008-tuiyo51.html			学士会館
5月30日(金)	第40回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/EIP40.html	3月20日(木)	当日のみ	宇都宮大学
6月2日(月)	第104回情報システムと社会環境研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/IS104.html	4月11日(金)	当日のみ	情報サービス産業協会
6月6日(金)	第66回デジタルドキュメント研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/DD66.html	3月28日(金)	当日のみ	日立製作所
6月11日(水)～	The 4th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2008) http://www.icmu.org/icmu2008/			東京(秋葉原)
6月11日(水)～	先進的計算基盤システムシンポジウム(SACSYS2008) http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/SACSYS2008.html	1月22日(火)	5月16日(金) 早期割引Web申込締切	つくば国際会議場
6月13日(金)	第145回データベースシステム・第91回情報学基礎合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/DBS145FI91.html	4月16日(水)	当日のみ	小樽市民会館
6月19日(木)～	第135回マルチメディア通信と分散処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/DPS135.html	4月18日(金)	当日のみ	会津大学
6月19日(木)～	第160回ソフトウェア工学・第9回組込みシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/SE160EMB9.html	4月18日(金)	当日のみ	化学会館会議室 (御茶ノ水)
6月21日(土)～	Visual Computing / グラフィクスとCAD合同シンポジウム2008 http://www.pluto.ai.kyutech.ac.jp/vc2008/	3月10日(月)		国土館大学 理工学部 (梅ヶ丘キャンパス)
6月23日(月)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第1回「インターネットの発展とWIDEプロジェクトの役割」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/		随時 (定員250名になり 次第締切)	

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
6月26日(木)～	第13回バイオ情報学研究発表会	6月4日(水)	当日のみ	琉球大学50周年記念館
6月27日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/BIO13.html			
6月27日(金)	第20回ゲーム情報学研究発表会	4月27日(日)	当日のみ	北陸先端科学技術大学院大学
	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/GI20.html			
7月2日(水)～	第152回知能と複雑系研究発表会	5月20日(火)	当日のみ	国立情報学研究所
7月3日(木)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/ICS152.html			
7月4日(金)～	第10回エンタテインメントコンピューティング研究発表会	5月7日(水)	当日のみ	美国観光ハウス(北海道)
7月5日(土)				
7月7日(月)～	第131回グラフィクスとCAD研究発表会	5月9日(金)	当日のみ	東京大学大学院総合文化研究科教養学部学際交流ホール
7月8日(火)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/CG131.html			
7月9日(水)～	マルチメディア、分散、協調とモバイル(DICOMO2008)	3月10日(月)		北海道 定山溪ビューホテル
7月11日(金)	シンポジウム			
	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/DICOMO2008.html			
7月12日(土)	第95回コンピュータと教育研究発表会	5月23日(金)	当日のみ	北海道大学
	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/CE95.html			
7月23日(水)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第2回「IPv6のある世界」		随時 (定員250名になり 次第締切)	
	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/			
7月24日(木)～	第67回デジタルドキュメント研究発表会	5月20日(火)	当日のみ	北海道大学
7月25日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/DD67.html			学術交流会館
7月28日(月)～	SAINT2008 International Symposium on Applications and the Internet			フィンランド
8月1日(金)	http://www.saintconference.org/			
8月5日(火)～	2008年並列/分散/協調処理に関する『佐賀』	4月22日(火)	当日のみ	アバンセ
8月7日(木)	サマー・ワークショップ(SWoPP佐賀2008)			
	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/SWoPP2008.html			
8月21日(木)～	平成20年度電気関係学会東北支部連合大会	6月13日(金)		日本大学工学部キャンパス(福島県郡山市)
8月22日(金)	http://www.eeci.tohoku.ac.jp/tsjc/			
8月26日(火)～	DAシンポジウム2008 -システムLSI設計技術とDA-	5月14日(水)		遠鉄ホテルエンパイア(静岡県)
8月27日(水)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/S-DA2008.html			
8月30日(土)～	4th International Conference on Collaboration Technologies			和歌山県
8月31日(日)	(CollabTech2008)			(アバロン紀の国)
	http://www.collabtech.org/			
9月1日(月)～	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2008(SES2008)			東洋大学
9月3日(水)	http://ses2008.naist.jp/			白山キャンパス(予定)
9月2日(火)～	FIT2008第7回情報科学技術フォーラム			慶應義塾大学
9月4日(木)	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2008/index.html			湘南藤沢キャンパス
9月18日(木)～	平成20年度電気関係学会東海支部連合大会	7月16日(水)		愛知県立大学(愛知県愛知郡長久手町)
9月19日(金)	http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/rengo			
9月19日(金)	情報処理北海道シンポジウム2008 Info-Hokkaido 2008	8月1日(金)		稚内北星学園大学(北海道稚内市)
	http://hokkaido.ipsj.or.jp/pukiwiki/			
9月19日(金)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第3回「Mobile & Wireless」		随時 (定員250名になり 次第締切)	
	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/			
9月24日(水)～	平成20年度電気関係学会九州支部連合大会	7月22日(火)		大分大学工学部且野原キャンパス(大分県大分市)
9月25日(木)	http://www.jceee-kyushu.jp/			
10月15日(水)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第4回「実世界インターネット」		随時 (定員250名になり 次第締切)	
	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/			
10月29日(水)～	組込みシステムシンポジウム(ESS2008)	6月19日(木)		国立オリンピック記念青少年総合センター
10月31日(金)	http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/S-ESS2008.html			かがわ国際会議場
11月25日(火)～	IWSEC2008 International Workshop on Security			
11月27日(木)	http://www.iwsec.org/			
11月27日(木)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第5回「インターネットオペレーション」			
	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/			
12月9日(火)	連続セミナー2008「インターネットの進化」 第6回「インターネットとコンテンツ流通」		随時 (定員250名になり 次第締切)	
	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2008/			
2009年				
	東海支部学生研究発表会助成	2月28日(土)		
	http://www.ipsj.or.jp/sibu/tokai/			
3月10日(火)～	第71回全国大会			立命館大学びわこ・くさつキャンパス
3月12日(木)	http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/71kai/			
3月23日(月)～	The 9th International Symposium on Autonomous Decentralized Systems (ISADS2009)			Athens, Greece
3月25日(水)	http://www.ece.upatras.gr/isads2009/			

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 4月15日 人材募集情報(4月)更新しました
- 4月7日 情報処理学会第51回通常総会のご案内
- 4月4日 平成20年度代表会員名簿
- 4月3日 「ユビキタスコンピューティングシステム(II)」特集の論文募集

人材募集 (有料会告)



申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へE-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。
*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円（税込）
賛助会員（企業） 31,500円（ 〃 ）
賛助会員以外の企業 52,500円（ 〃 ）
*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■大阪工業大学情報科学部情報システム学科（専門教育）

募集人員 教授 1名
専門分野 ソフトウェア設計（ソフトウェア工学）
担当科目 次の[A][B]の条件を満たすこと：
[A]学部教育では「システム工学」「ソフトウェア工学II」「情報システム専門演習」「卒業研究」などの科目を担当できること
[B]大学院教育では、情報科学研究科博士前期課程の授業と研究指導、博士後期課程の研究指導ができること

応募資格 博士の学位を有する方
着任時期 平成21年4月1日
提出書類 履歴書（本学所定用紙）、業績書（本学所定様式）、著書・論文（主要3点以内、コピー可）、論述*（1000字以内、A4用紙1枚、様式任意、健康診断書（本学所定の様式または診断項目を充足している国公立病院、保健所等発行のもの）
*論述のテーマ（次のうちいずれか1つを選択）：「教育を充実させるために実践してきた具体的事項」「就任後の教育に対する抱負」
*用紙および様式は、大学のWebページ（<http://www.oit.ac.jp/>）からダウンロードしてください

応募締切 平成20年6月20日（必着）
送付先 〒573-0196 大阪府枚方市北山1-79-1 大阪工業大学 情報科学部長 「IS教員公募関係」と朱書き郵送の場合は簡易書留
照会先 情報科学部事務室 E-mail:jyo-jimu@ofc.oit.ac.jp Tel(072)866-5301 Fax(072)866-8302

■大分工業高等専門学校電気電子工学科

募集人員 講師 1名もしくは助教 1名
専門分野 電子回路系もしくは電力系統系もしくは情報処理系
着任時期 平成20年9月1日以降平成21年4月1日までのなるべく早い時期
応募締切 平成20年6月30日（必着）
送付先 〒870-0152 大分県大分市大字牧1666 大分工業高等専門学校 総務課人事係 Tel(097)552-6079 Fax(097)552-6106
照会先 電気電子工学科主任 教授 佐藤秀則 E-mail:h-sato@oita-ct.ac.jp Tel(097)552-6998
その他 詳細はWebページ（<http://www.oita-ct.ac.jp/>）の採用情報を参照ください

■九州大学大学院システム情報科学研究院

募集人員 助教 1名
専門分野 組込みシステム/ソフトウェア、ユビキタスコンピューティング
応募資格 着任時に博士の学位を有し、上記分野の研究および教育に熱意を有する方
着任時期 平成20年10月1日～平成21年3月31日の間で、できる限り早い時期
提出書類 履歴書（学歴、職歴、研究歴および電話・E-mailによる連絡先）、研究業績リスト（(ア)著書、論文誌掲載論文、国際会議論文、解説・総説、講演発表、特許などの項目別リスト、(イ)教育、招待講演、受賞、競争的資金の獲得、社会貢献など特記する事項）、主要論文別刷（3編以内、コピー可、各2部）、研究・教育に関する抱負（2000字程度）、本人に関する意見を伺える方の氏名・所属・連絡先（2名）

応募締切 平成20年6月30日（必着）
送付先 〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744 九州大学大学院システム情報科学研究院情報工学部門 主任教授 竹内純一
「教員応募書類在中（助教）」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却いたしませんのでご了承ください
照会先 情報工学部門 福田 晃 E-mail:fukuda@f.csce.kyushu-u.ac.jp Tel(092)802-3658（直通） Fax(092)802-3644（研究室）
その他 必要な場合は、面接の機会を設ける

■群馬工業高等専門学校専攻科（兼）電子情報工学科

募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 情報工学
 担当科目 専攻科、機械工学科、電子メディア工学科、電子情報工学科などにおける情報系関連科目および卒業研究・専攻科特別研究を担当できる方
 応募資格 採用時において博士の学位を有する方、高等専門学校における教育・学生指導に熱意と理解があり、研究と両立できる方、企業等での実務経験を有することが望ましい
 着任時期 平成20年9月1日以降のできるだけ早い時期（予定）
 提出書類 下記Webページ参照
 応募締切 平成20年6月30日（必着）
 送付先 〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580 群馬工業高等専門学校総務課人事・労務係 Tel(027)254-9010
 照会先 専攻科長 教授 青木利澄 E-mail:aoki@elc.gunma-ct.ac.jp Tel(027)254-9280
 その他 【選考方法】第一次選考：書類選考、第二次選考：第一次選考合格者に対して面接審査実施（実施日時は、後日一次選考合格者に直接お知らせします）
 Webページ (<http://www.gunma-ct.ac.jp/>)

■公立はこだて未来大学システム情報科学部情報アーキテクチャ学科

募集人数 助教または准教授 1名
 専門分野 情報セキュリティ、暗号理論、離散数学、計算代数、高速アルゴリズム（ハードウェア／ソフトウェア）
 応募資格 学位（博士）を有するか、平成20年8月末日までに取得可能な方。計算機科学分野に関する教育・研究に熱意を持っている方。ネットワークセキュリティ、数学総合演習、プログラミング演習、情報数学、デジタル論理回路、電子工学基礎、回路とシステム、コンピュータアーキテクチャなど講義／演習を担当できる方
 着任時期 原則として平成20年9月1日
 提出書類 履歴書（現住所、連絡先（電話番号、E-mail）、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、研究歴、所属学会、学位、特許、賞罰を記入してください）、研究業績リスト（論文、著書、特許等のリスト、職務上の実績など）、主要論文別刷（3編、各1部）、教育実績、今までの研究概要と今後の研究計画（A4用紙3枚以内）、教育に対する抱負（A4用紙1枚程度）、照会可能者2名の氏名・所属・連絡先（住所、電話番号、E-mail） *提出書類は、日本語・英語のいずれでも構いません
 応募締切 平成20年6月30日（必着）
 送付先 〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2 公立はこだて未来大学事務局総務課総務担当
 「情報アーキテクチャ学科情報分野教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却しませんのでご了承ください
 照会先 情報アーキテクチャ学科 学科長 高橋 修 E-mail:osamu@fun.ac.jp Tel(0138)34-6225 Fax(0138)34-6301
 その他 選考の過程で講演をお願いすることがあります
 公立はこだて未来大学Webページ (<http://www.fun.ac.jp/>)

■筑波大学先端学際領域研究センター（TARA）

募集人員 教授 1名（任期5年・再任可）
 専門分野 情報学に関連する分野（情報学に関する研究アспект）、人や社会にやさしい次代を支える先端的情報コミュニケーションやその応用技術の研究開発を行う
 応募資格 学位（博士）を有すること
 着任時期 平成21年4月1日（予定）
 提出書類 履歴書（様式任意）、今までの研究等の業績を示す資料（詳細は別途）、今後の計画と抱負（2000字程度；様式任意）、応募者について問合せができる方2名の氏名・所属・連絡先
 応募締切 平成20年7月18日（必着）
 送付先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学先端学際領域研究センター長 深水昭吉 「TARAセンター教授応募書類在中」と朱書き書留 *原則として提出書類の返却はしません
 照会先 先端学際領域研究センター 教授 赤阪 健 E-mail:akasaka@tara.tsukuba.ac.jp Tel(029)853-5881 Fax(029)853-6409
 その他 選考の過程で追加書類の提出や、来学の上、ご講演をいただく場合があります
 詳細はWebページ (<http://www.tsukuba.ac.jp/update/jobs/pdf/080718TARA.pdf>) をご覧ください

■松江工業高等専門学校情報工学科

募集人員 准教授・講師・助教のいずれか 1名
専門分野 情報工学, 計算機工学
担当科目 論理回路, プログラミングなど
応募資格 原則として採用時まで博士の学位を有し, 高等専門学校における教育・研究・地域貢献に強い意欲と深い理解のある方
着任時期 平成21年4月1日(予定)
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文別刷(3編, コピー可), これまでの研究概要(A4用紙1枚で1000字程度), 教育・研究・学生指導等に対する抱負(A4用紙1~2枚で2000字程度), 推薦書または紹介状(自薦も可)
応募締切 平成20年7月18日(必着)
送付先 〒690-8518 鳥根県松江市西生馬町14-4 松江工業高等専門学校 総務課人事・労務係 Tel(0852)36-5112
「情報工学科教員応募書類在中」と朱書き書留
照会先 学科長 福岡久雄 E-mail:fukuoka@matsue-ct.ac.jp Tel(0852)36-5211
その他 【選考方法】書類選考および面接(模擬授業を含む)
詳細は本校Webページ(<http://www.matsue-ct.jp/>)をご覧ください

■千葉大学大学院融合科学研究科情報科学専攻

募集人員 教授 1名
専門分野 ソフトウェア工学, ソフトウェア設計, 言語処理, データ工学, データマイニングなど
担当科目 ソフトウェア設計論, データベースなど(工学部情報画像学科での講義)
応募資格 博士の学位を有し, 専門分野に優れた業績があり, 教育研究に熱意のある方. 国籍は問わないが日本語での講義が可能な方
着任時期 平成20年10月1日以降のできるだけ早い時期(予定)
提出書類 履歴書, 著書・学術論文(レフェリー付きの原著論文, 総説に区分)およびそのほか(レフェリーなしの原著論文, 国際学会発表, 招待講演など)のリスト(このリストには, 論文名, 全著者名, 雑誌名, 巻, 最初と最後のページ, 発表年(西暦)について記入されていること), 主要論文別刷(5編, コピー可), これまでの教育研究概要と採用された場合の教育および研究の抱負について全体で2000字程度にまとめたもの, 過去5年程度の外部資金獲得状況, 応募者について意見を聞くことができる方2名の氏名と連絡先, 推薦者1名からの署名入り推薦書
応募締切 平成20年7月31日(必着)
送付先/照会先 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学大学院融合科学研究科 阪田史郎
E-mail:sakata@faculty.chiba-u.jp Tel/Fax(043)290-3299 *応募書類は原則返却いたしません
その他 【選定方法】応募書類と面接による

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 260mm × 左右 175mm
(1/2 ページ) 天地 130mm × 左右 175mm
(1/4 ページ) 天地 65mm × 左右 175mm
* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 (社) 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。

- a) 書評 : 過去2年間に出版された、本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート: 情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本学会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本学会員に限ります。

3. 応募の手続き

- 1) 表題: 書評の場合は、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。
会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
- 2) 評者名(会議レポートの場合は筆者名)・所属・評者連絡先(住所、E-mail、Faxなど)の記載を忘れずに。
- 3) 本文: 書評、会議レポートとも2,100字前後で書く。
- 4) (必要であれば)参考文献、付録、図、表をつける。
詳しくは「原稿執筆案内」(<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html>)を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会/応募先 (社)情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

■ 各種問合せ先 ■

(社)情報処理学会(本部) ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌(ジャーナル)の編集・査読
調査研究/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌(トランザクション)
■ 事業部門			
事業/国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP委員会
■ 管理部門			
総務	somu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJメールニュース
図書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp		標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/

■■ 論文誌のオンライン出版について ■■

平成 20 年 4 月から論文誌（ジャーナルおよびトランザクション）は、冊子を廃止して電子図書館の掲載のみとなりました。 電子図書館のご利用には BookPark 上でユーザ登録（無料）が必要です。詳細は次をご参照ください。

■論文誌のオンライン出版（印刷物の廃止）について：事務手続きのご案内

http://www.ipsj.or.jp/03somu/kinen_jigyoku/50anv/d-library/dl-ronbun-200710kaikoku.html

■論文誌等の完全オンライン化の意義

会誌 Vol.48, No.12 巻頭掲載

■電子図書館の利用方法

http://www.ipsj.or.jp/05system/digital_library/index.html



■■■ 協力協定締結学会との正会員会費割引について ■■■

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。
本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協力協定学会名・割引率（当会の正会員対象）

ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
CSI	(Computer Society of India)	20%
ASTI	(Association Francaise des Sciences et Technologies de l' Information)	10%

※協力協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/03somu/kanrenlink/kanrendantai/kanren/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本会会費割引率

正会員費 10%（協力協定学会の正会員対象）

【申請方法】会費割引を希望する正会員の方（これから入会する方を除く）は、その旨を協力協定締結各学会正会員の会員証コピーを添付（Fax 可）のうえ、下記照会先に申請してください。各学会への照会後に適用となります。割引適用は 1 学会分といたします。

※これから入会を希望する方は、入会金免除を受ける方法 (<http://www.ipsj.or.jp/06mem/nyukai/nyukaikinmenjo.html>) をご参照ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375

第51回通常総会の開催について

会長 佐々木元

第51回通常総会を代表会員制度に沿って下記により開催いたします。

総会の案内状は、民法上の社員である、選挙で選出された代表会員および役員に4月に郵送いたします。ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

総会の議事議決権は代表会員および役員が有しますが、もちろん代表会員以外の正会員・名誉会員の皆様も、積極的に総会に出席してご発言いただきますようお願いいたします。

記

日 時 平成20年5月30日(金) 16:00～18:00

会 場 学士会館(東京都千代田区神田錦町3-28)

議 案

1. 平成19年度事業報告および決算について
2. 監査報告
3. 平成20年度事業計画および予算について
4. 会費滞納会員の取扱いについて
5. 名誉会員の推挙について
6. 平成19年度功績賞、論文賞、喜安記念業績賞、長尾真記念特別賞の発表と表彰
7. 平成20年度役員改選について

※総会終了後、懇親会を行います。皆さまのご出席をお待ちしております。

ITの最新情報、研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集中!!

今一番新しい研究分野は何か?

IT時代をリードしたい!

そうだ、情報処理学会に入ろう!



申込/照会先 社団法人 情報処理学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp

～*～*～ 会員サービスのご案内 ～*～*～

会員の皆様に特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします(本会Webページ:<http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/service-ta.html>参照)。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門(E-mail:mem@ipsj.or.jp)までお寄せください。

ホテル(10～53%割引)

サンルートホテル、ホテル法華クラブ、JRホテルグループ、東急ホテルズ、プリンスホテル、

阪急阪神第一ホテルグループ、JR東日本ホテルチェーン、グランビスタホテル&リゾート、都ホテルズ&リゾート、

ホテル京急グループ、ダイワロイヤルホテルズ、エイチアールエヌ、ウィクリーマンション東京

レンタカー(10～51%割引)

ニッポンレンタカー、日産レンタカー、マツダレンタカー

パック旅行(3～7%割引)

日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光、ジャルパックサービス、エンターティメントエクスプレス

その他(書籍・コンピュータソフト割引販売、レンタルオフィス)

UC丸善アカデミックカード、バーシティウェブ(教育機関所属の方はアカデミック価格で)、デスカット、

日本工業技術振興協会

ご意見をお寄せください!

[6月10日頃までにお出しください]

宛先 (社) 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)
http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq4905.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。
http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html

[コード]

1. ご氏名
 2. ご所属 Tel. () -
 3. E-mail:
 4. 業種: (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)
(e) 学生 (f) その他 4-
 5. 職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)
(i) 学生 (j) その他 5-
 6. 年齢: (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6-
 7. 性別: (a) 男性 (b) 女性 7-
 8. あなたはモニタですか?: (a) はい (b) いいえ 8-
 9. あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合:
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9-
 10. 今月号 (2008年5月号) の記事についてのあなたの評価をご記入ください。
[a...大変参考になった b...よい c...普通, どちらとも言えない d...悪い e...読んでいない]
- 特集: フォーマルメソッドの新潮流
1. フォーマルメソッドの過去・現在・未来 10-1-
 2. フォーマルメソッドのフィールドワーク 10-2-
 3. 携帯電話組み込み用モバイル FeliCa IC チップ開発における形式仕様記述手法の適用 10-3-
 4. C 言語へのフォーマルメソッドの適用 10-4-
 5. フォーマルメソッドの新展開 10-5-
 6. 匿名性とプライバシーのためのフォーマルメソッド 10-6-
 7. フォーマルメソッドによる暗号安全性 10-7-
- 科学技術計算による宇宙映像表現の活用動向 10-8-
- オフショア・ソフトウェア開発の進化と技術者の経験知 10-9-
- 映像品質評価法の国際標準化動向 10-10-
- 部分空間法の今昔 (上) 歴史と技術的俯瞰: 誕生から競合学習との出会いまで 10-11-
- Web 検索における人名の曖昧性解消技術の動向 10-12-
- 研究会千夜一夜: コピキタスコンピューティングシステム研究会 10-13-
- 研究会千夜一夜: 放送コンピューティング研究グループ 10-14-
11. 特に興味を持ってお読みになった記事とその感想をお書きください。
 12. 著者への質問、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらお書きください。

「フォーマルメソッド」という言葉に対する人々の反応は3つに大別できます。一番多いのが「何それ？」派でしょうか。もう1つは、おサイフケータイの開発の一部にフォーマルメソッドが利用されたという最近の成功例などの後押しもあって、徐々に数を伸ばしつつある「フォーマルメソッド、最近盛り上がってるね！」派でしょうか。2007年度のACM Turing賞が、フォーマルメソッドの基本技術の1つであるモデル検査の創始者3名（Edmund M. Clarke, E. Allen Emerson, Joseph Sifakis）に授与されたことも、追い風の1つになっているかもしれません。

そしてもう1つ、結構大勢いらっしゃるのが、「フォーマルメソッド、まだやってるの？ 昔やってたけど使えないからやめちゃった」派のみなさんです。特に、偉い先生や職場の一回り上ぐらいの先輩に多いようです。

本特集は、この「まだやってるの？」派の人を強く意識して企画したことを、ここでこっそり白状しておきましょう。実は、この一派の人向けに、本特集のタイトルを「蘇るフォーマルメソッド」にしようかという案も出たのですが、一度死んだことを認めるのはよくないと思いとどまり、「フォーマルメソッドの新潮流」に戻した次第です。

英語の「formal methods」の訳し方ではバラバラの執筆者の皆様ですが、フォーマルメソッドの素晴らしい可能性にかける熱い気持ちはみな一緒です。快く執筆をお引き受けいただきましたこと、深く感謝いたします。ご支援いただきました編集委員の皆様、綿谷様、どうもありがとうございました。本号が「まだやってるの？」「何それ？」派の多くの人に読んでいただけますよう、祈っています。

(塚田恭章／本特集エディタ)

次号（6月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」多言語自動通訳技術の実現に向けて

音声自動翻訳技術の進展／多言語音声翻訳技術の研究開発（仮）／携帯端末用多言語自動通訳システムの実用化に向けて／同時通訳の工学と科学一次世代自動通訳技術の実現に向けて一／非制限話し言葉翻訳に関するFBK-irstの最近の進展／ユニバーサルコミュニケーションのための音声翻訳

「特集」研究会推薦博士論文速報

解 説

インターネット環境におけるアクセシビリティ..... 斉藤 隆 他
 部分空間法の今昔（下）最近の技術動向：相互部分空間法への拡張とその応用事例..... 福井和広
 ユビキタスコンピューティングの足跡と展望—エデンを探して—..... 益岡竜介 他

報 告

第1回UEC杯コンピュータ囲碁大会報告..... 伊藤毅志
 モンテカルロ木探索—コンピュータ囲碁に革命を起こした新手法..... 美添一樹
 プログラミング・コンテストEPOCH報告..... 小林真也 他

コラム 研究会千夜一夜

複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません（社外頒布用の複写は許諾が必要です）。
 権利委託先：(中法) 学術著作権協会
 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
 E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619
 なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
 Copyright Clearance Center, Inc.
 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
 Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
 6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
 E-mail: info@jaacc.jp
 Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
 Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

掲載広告カタログ・資料請求用紙

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 社団法人 情報処理学会
 発行部数 25,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 オフセット用ポジフィルム
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*左記料金はポジフィルム納入による料金です。
 *版下・製版等が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *断切広告は上記料金の10%増です。ただし、表4は不可。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 49巻5号 掲載広告（五十音順）

- | | | | |
|-----------------------------------|------|-----------------------------------|------|
| <input type="checkbox"/> IDG ジャパン | 表2 | <input type="checkbox"/> 近代科学社 | 前付2上 |
| <input type="checkbox"/> インタフェース | 表2対向 | <input type="checkbox"/> 自動車技術会 | 目次前 |
| <input type="checkbox"/> インプレス IT | 表3 | <input type="checkbox"/> 情報処理推進機構 | 表4 |
| <input type="checkbox"/> オーム社 | 前付3 | <input type="checkbox"/> 情報通信研究機構 | 前付2下 |

すべての会社を希望

■資料送付先

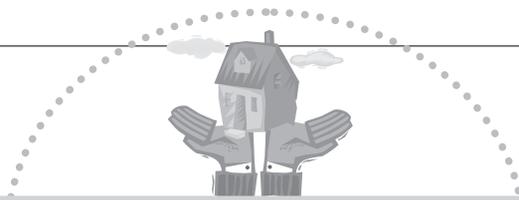
フリガナ お名前	_____		
勤務先	_____ 所属部署		
所在地 (〒 _____)	_____		
TEL (_____)	-	FAX (_____)	-
ご専門の分野	_____		



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 (社) 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

MITSUBISHI
Changes for the Better

三菱電機 (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)



株式会社 NTTデータ
(株) NTT データ

Google

グーグル (株)



(株) NTT ドコモ



日本電信電話 (株)

Microsoft

マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)



NTTコムウェア
(株) NTTコムウェア

OKI

沖電気工業 (株)



(株) インプレス IT



(株) うえじま企画

SONY

ソニー (株)

コトバウチュウ

(株) ニューズウォッチ

Panasonic
ideas for life

松下電器産業 (株)

楽天

楽天 (株)

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

(社) 情報処理学会 会誌編集部

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03)3518-8375